

第2回宇城市童話発表大会



小川小学校	1年 谷川圭さん	「おつきさま」
豊福小学校	3年 水野颯人(はやと)さん	「島ひきおに」
三角小学校	4年 津留彬斗(あきと)さん	「さっちゃんのまほうのて」
豊野小学校	5年 吉田響華(きょうか)さん	「わすれられないおくりもの」
豊福小学校	6年 鶴崎俊太郎さん	「おこりじぞう」
松橋小学校	6年 松並菜央(なお)さん	「さっちゃんのまほうのて」
不知火小学校	6年 田中希和(きわ)さん	「ありがとう、フォルカーせんせい」
豊川小学校	6年 平岡知聡(ちさと)さん	「ちいちゃんのかげおくり」

9月1日、松橋総合体育文化センターウイングまつばせで「第2回宇城市童話発表大会」が開催され、小学校代表児童19人が身振り・手振りを交えながら暗記した童話を発表しました。

保護者や同級生などで埋められた観客席では、児童たちの発表する童話の世界に引き込まれ、笑い声をもらしたり、目頭を押さえたりする様子が見られました。

この大会は、宇城管内2市3町で行われる童話発表大会への出場者選考も兼ねており、内容・表現・態度などの観点で左記の8人が選出されました。また、今年度から低学年を対象とした特別賞が新設され、当尾小学校2年の奥村太一さんが表彰されました。

お互いの思い合う心を育む わくわくコミセンお泊り会

8月20日～21日、「わくわくコミセンお泊り会」が、豊野町コミュニティセンターで開催されました。

これは、子どもたちの豊かな感性を集団生活を通して育て合い、仲間の大切さや優しさを感じあうことで、「思い合い」の気持ちを持ち、「人に優しく」行動できる子どもの育成と「なかまづくり」を目的とするものです。

豊野小学校と豊野中学校の児童・生徒25人が、人権学習やキャンドルの集い・ウォークラリーなどを通して、お互いを思い合う心を育み、深め合いました。



みんなでカレーライスをつくったよ！

思いやりの心を育む 当尾保育園で人権教室



園児と人権キャラクターとの交流

8月24日、松橋町の当尾保育園で、幼少期からの人権意識の高揚・啓発を図ることを目的とした「思いやりの心を育む人権教室」が開催されました。

当日は、宇土人権擁護委員協議会（柏原信良会長）の委員による紙芝居やお話などがあり、園児たちは真剣な表情で見入っていました。

最後に、委員手作りのしおりなどが園児たちへプレゼントがあり、人権キャラクターとの交流もありました。園児たちは大興奮のなか、人への思いやりというとても大切な勉強をしました。

ボディートーク「ほのほのコンサート」



演者・観客共に楽しんだミュージカル

宇城市では、健康づくりの一環として、自分の体や心をほぐす呼吸発声法・自然体法などを通して自然治癒力を高め、心身ともに健康な状態を目指す「ボディートーク」の普及に取り組んでいます。この取り組みの中で、リーダー養成研修を修了した約30人が「あった会」というグループを組織し、マタニティ教室や各種団体の学習会などで普及活動を行っています。

8月26日、このリーダーなどボディートーク指導者の研修会が宇城市保健福祉センターで開催されました。増田明さん（ボディートーク協会会長）の講演や実習指導に引き続き、その後、一般参加者も加えた約60人がミュージカルに挑戦。午後6時30分からの「ほのほのコンサート」で半日の練習成果を発表し、会場を埋め尽くした約120人の観客と共に、歌・朗読やミュージカルの世界を楽しみました。

小学生が鉄人レースに挑戦！ ちびっこトライアスロン in とよの



力走する子どもたち。頑張りました！

8月19日、「第11回ちびっこトライアスロン in とよの」が豊野小学校とその周辺で開催されました。市体育指導委員協議会豊野部会主催、市教育委員会・市公民館共催。

学年クラス別と3人一組リレーがあり、約160人が出場。水泳、自転車、ランニングのコースで熱戦が繰り広げられました。参加者の中には、兵庫や滋賀、福岡、鹿児島、宮崎各県からの遠来組の参加もありました。

子どもたちは、うだるような暑さの中、家族らの声援を受けながら懸命に力走、脱落することなく全員ゴールしました。

市内の上位入賞は次のとおりです。

Aクラス（小学2年）

- ①宮本優さん（豊野小） ③田尻悠成さん（不知火小）

Bクラス（小学4年女子）

- ①田口真子さん（不知火小）

リレー

- ②豊野次男坊'S（豊野小）
- ③ドラゴン（豊野小・当尾小）

不知火保育園が「七夕飾り」で表彰

不知火保育園の園児たちが、第12回高森町湧水トンネル七夕まつりの「七夕飾り」に参加し、優秀作品二席を受賞しました。

青組年長児29人が、今年の干支の「いのしし」をテーマに製作。竹かごを利用し、米袋を張り合わせて「いのしし」をかたどり、人形のシラちゃん・ヌイちゃんを上部に置き、中央部から子どもたちがそれぞれで作った願いごとを入れた短冊やペットボトルを利用した製作物を円形に吊り下げました。

子どもたちは、7月20日に、実際に展示してある湧水トンネル見学も実施し、他の団体の作品も見学するいい機会となりました。



立派な出来ばえに子どもたちもうれしそう！